

カードリーダーによる勤怠管理で、集計作業を削減

申請事業者：南日本酪農協同株式会社（都城市）
業 種：乳製品製造業

コンサル事業者：株式会社システム開発（宮崎市）
業 種：情報サービス・情報通信業



カードリーダー・クラウド打刻を、既存システムに連携し集計作業を削減！

取組の概要

導入部門：全事業所

導入業務：勤怠管理業務

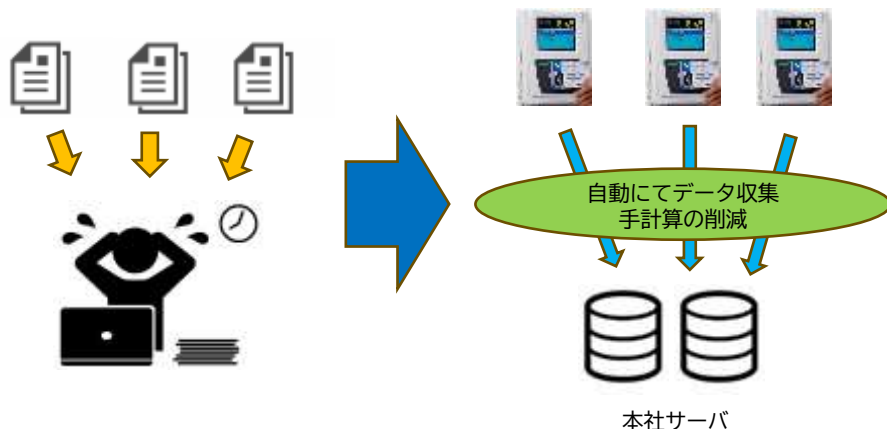
導入目的：勤怠情報の集計の負担を軽減するため。

導入技術：カードリーダー・クラウドによる勤怠管理システム

導入手法：カードリーダー及びクラウドによる出退勤管理を新規導入し、本社、工場等の既存勤怠システムへデータ送信

導入費用：¥3,470千円（税抜）

（コンサル費用 ¥108千円、導入・他 ¥3,362千円）



取組の背景

●抱えていた問題点

・支店・営業所では、各人が紙ベースでタイムカード打刻を行っていたため、各々で所定日数や公休日数を把握しておく必要があった。

・担当が一人ひとりのタイムカード確認を行い、手動でシステムへ入力するため、毎月締め日までの作業が逼迫状況にあった。

●解決に向けた課題設定等

・紙ベースのタイムカードをなくし、カードリーダー、クラウドによる出退勤管理を行うことで、瞬時に集計作業を行い、公休日数等の把握も容易になる。

取組の成果

●勤怠情報の集計時間を85%削減

勤怠情報の集計にかかる時間 144時間→20時間

- ・タイムカードの設置（9事業所）→集計時間ゼロ
- ・クラウド打刻（7事業所）→集計時間ゼロ
- ・各事業所への連絡・確認作業→20時間